

小学校第6学年

国語 A

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題には、国語と算数の問題があります。算数は、反対側の表紙から始まります。国語の問題は1ページから11ページまで、算数の問題は1ページから8ページまであります。解答は、国語から始めます。
- 3 問題用紙のあいている場所は、下書きや計算に使用してもかまいません。
- 4 解答用紙には、国語の解答らんの面と算数の解答らんの面があります。解答は、解答用紙にすべて書きましょう。
- 5 解答用紙の名前のらんに、学校名・組・出席番号・性別・あなたの名前(漢字とフリガナ)を書きましょう。
- 6 解答時間は、次のとおりです。

・国語 A 20分間
・算数 A 20分間

※「始まり」や「終わり」の時間になったら、合図があります。国語の問題を解き終わっても、合図があるまで算数の問題に進んではいけません。

問題は、次のページから始まります。

— 次の(1)から(3)の文の——部の漢字をひらがなに直して書きましよう。

(1) リーダーとして勝利に導く。

(2) 話し合いを重ねる。

(3) 責任をもつ。

二 次の(1)から(3)の文の —— 部のひらがなを漢字に直して、ていねいに書きましょう。

(1) みんなで きょうりよく する。

(2) 先生に そうだん する。

(3) 魚を やく。

2

次の一から三の（ ）に入る言葉を、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

一 さか上がりができなかった。（ ） 、がんばって練習した。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|------|---|------|
| 1 | だから | 2 | または | 3 | なぜなら | 4 | ところで |
|---|-----|---|-----|---|------|---|------|

二 朝から雨がふっている。（ ） 、風も出てきた。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-----|---|------|
| 1 | それとも | 2 | それでは | 3 | それに | 4 | あるいは |
|---|------|---|------|---|-----|---|------|

三 友達の家で電話をした。（ ） 、友達はいなかった。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-------|---|------|
| 1 | そのため | 2 | けれども | 3 | このように | 4 | それから |
|---|------|---|------|---|-------|---|------|

3

次の一と二の——部の言葉は、何を指していますか。あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

一

今日、わたしは、父に本を買ってきてもらいました。これは、前からほしかったものです。

1 今日

2 父

3 本

4 買ってきてもらったこと

二

人には、それぞれの考え方がある。自分の意見をおし通していやがられるのはそのためだ。だからといって、人の意見に従したがってばかりではつまらない。おたがいの考えを大切にすべきだ。それさえできれば、わたしたちはおたがいを認みとめ合あって話し合うことができるはずである。

1 人には、それぞれの考え方があること

2 自分の意見をおし通すこと

3 人の意見に従うこと

4 おたがいの考えを大切にすること

4

漢字辞典で次の漢字を調べようと思いますが、読み方も部首も分かりません。効率よく調べるための方法として、もつともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。



1 部首さくいんのページを見て、「寿」の漢字を探さがす。

2 初めのページから、順にめくって「寿」の漢字を探す。

3 音訓さくいんのページを見て、「ア・あ」から順に「寿」の漢字を探す。

4 総画さくいんのページを見て、七画の漢字の中から「寿」の漢字を探す。

5

次の の中の 部には、二つの内容がふくまれています。「ごん」を主語にして、二つの文に分けて書きましよう。

ごんは、ひとりぼっちの小ぎつねで、しだのいっばいしげった森の中に、あなをほって住んでいました。そして、夜でも昼でも、辺りの村へ出てきて、いたずらばかりしました。

(新美南吉「ごんぎつね」による)

〈高木さんのメモ〉

6

- ケーキ屋さんになろうとしたきっかけ
 - ・ケーキを作っている様子にあこがれたから。
 - ・人を喜ばせたい。
- ケーキ屋さんになるために
 - ・おかし作りを教えてくれる学校に通った。
- ケーキを作る喜び
 - ・思いえがいた味になったとき。
 - ・デザインどおりに作れたとき。
 - ・「おいしい」と言ってもらえたとき。
- 苦労していること
 - ・新しいケーキを考え出すこと。

高木さんの学級では、自分になりたい職業についてそれぞれ調べました。次に示すのは、高木さんがケーキ屋さんインタビューをしたときのメモの一部です。高木さんは、分かりやすいメモにするためのくふうをしました。どのようなくふうをしているかを説明したものととして、ふさわしいものを次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 自分がケーキ屋さんになりたい思いを中心に書いている。
- 2 下調べしたことと聞いたことを合わせて書いている。
- 3 話してくれた要点をできるだけ短く書いている。
- 4 話してくれたことに対する意見や感想を書いている。
- 5 内容が分かるように見出しを付けて書いている。

7

自分の一年間の目標を、学級でスピーチすることになりました。聞き手に分かりやすい話し方として、ふさわしいものを次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 聞き手が話の内容に集中できるように、間をおかずに続けて話す。
- 2 話が伝わっているかどうか、聞き手の表情を確かめながら話す。
- 3 聞き手に内容がよく伝わるように、最初から最後まで同じ調子で話す。
- 4 聞き手によく聞こえるように、場に応じた声の大きさではっきり話す。
- 5 聞き手にたくさんのことを伝えたいので、できる限り早口で話す。

小島さんは、科学クラブで「べっこうあめ作り」をして、その感想を学級の友達に伝えました。そのとき、作り方を分かりやすく教えてほしいと言われたので、Aの感想をBのように、**かじよう書きの形に直し**、説明書を書きました。Aの中の言葉を使って、Bの「3 作り方」の **ア** と **イ** に入るふさわしい文を書きましょう。

A

べっこうあめを作った時の感想

科学クラブのみんなで、べっこうあめを作りました。とてもおもしろかったです。まず、砂糖と水をなべに入れて、わりばしでかきまぜながら、火にかけました。きつね色になった時に、火を消しました。こげなくてよかったです。次に、アルミケースにたらしめました。とてもおいしそうでした。あとは、つまようじをつけてでき上がりです。

べっこうあめは熱かったので、やけどしそうでした。色が変わる様子にびっくりしました。…



B

べっこうあめの作り方

- 1 材料 砂糖 100 g, 水 80 ml
- 2 準備するもの なべ, ガスコンロ, わりばし
アルミケース, つまようじ
- 3 作り方
 - ①砂糖と水をなべに入れ、わりばしでかきまぜながら、火にかける。
 - ②
 - ③
 - ④つまようじをつける。

※注意…べっこうあめは熱くなるので、やけどをしないように気をつけること。

9

次の文章は、ケナガマンモスについて書かれた説明文の終わりの段落です。この段落の内容をまとめたものとして、もっともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(高橋啓一「日本のケナガマンモス」による)

(高橋啓一「日本のケナガマンモス」による)

- 1 北海道から発見されるケナガマンモスは、気候の変化とは全く関係がないといえる。
- 2 気候の変化が野生動物に影響をあたえた例として、ケナガマンモスの資料は重要だ。
- 3 地球温暖化の問題を考えると、ケナガマンモスの資料は重要ではなくなっている。
- 4 日本のケナガマンモスの発見は、マンモスの進化を研究するのに重要な意味がある。

次の文章は、ある物語の一部です。この物語の中で、主人公のローワンは自分たちの住んでいるリンの村を救う者として選ばれました。ローワンは、村人が自分をどのように見ていると感じていますか。もっともふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

(エミリー・ロッド『ローワンと魔法の地図』による)

(エミリー・ロッド『ローワンと魔法の地図』による)

- 1 村人は、ぼくが一人でさびしく生きていくことに耐えられないだろうと見ている。
- 2 村人は、村でいちばんいくじのないぼくが選ばれたことをかわいそうだと見ている。
- 3 村人は、ぼくが困^{こま}っている村人を思いやることができる強い心をもっていると見ている。
- 4 村人は、ぼくが村の子なのだから村を救うものとして選ばれるのは当然だと見ている。

これで、国語Aの問題は終わりです。

国語Aの問題を、よく見直しましょう。

注意

合図があるまで、次のページを開かないでください。